

源義経奥州^{かどで}首途之地

首途（かどで）八幡宮内に建つ碑。義経が藤原秀衡の元へ出発する際に道中の安全を祈願したといわれる。義経は源氏の再興を目指し、京都から奥州へと旅立った。「首途」とは「旅立ち」の意。

上京区智恵光院今出川上ル



京都市ベンチャービジネスクラブ機関誌

SHAKE HANDS Letter

創造・交流・成長

発行人 京都市ベンチャービジネスクラブ
事務局 京都市中京区寺町通御池上る 京都市産業観光局商工部産業振興課内 <http://www.kvbc.jp> TEL (075)222-3324

8・9

213

2005年9月10日発行

有言無限

情熱ある若者を社会へ送り出す！

パシオ有限公司 藤井哲也

この9月で会社を設立して2年が経ちます。KVBC参加企業の先輩社長から見ればまだまだと思いますが、なんとか2年間持ちこたえたという実感がします。会社設立当時、私は24歳で、社会人経験もおよそ2年半しかなかったため、今から振り返ってもかなり無謀な挑戦だったと思っています。設立して3カ月ほどは全く売上げが立たず、オフィス費用と宣伝広告費、交通費などの経費だけが掛かり、楽観的に会社を作ったのはよかったのですがすぐに現実の厳しさを知り、かなりの悲壮感を抱いてとにかく飛び込みスタイルの営業を日々、行い続けました。

私にとってのひとつの転機は、そうした飛び込み訪問の中にありました。たまたま入った先が京都商工会議所の創業支援部署だったのです。私の行おうとしている事業の説明をし、職員の方にも面白そうだと感じていただき、

ご指導を仰ぎつつ顧客の紹介や事業内容のブラッシュアップなどをして頂き、なんとか少ないながらも売上げが立つようになってきました。私自身は経営者としてまだまだ未熟なのですが、本当に様々な方に助けていただき、そうした人との縁でなんとか持ちこたえられていると感じています。

また今年からは京都市ベンチャービジネスクラブに入会させて頂き、多くの先輩社長にじかに触れさせていただく機会を持てるようになりました。また私には不相応だと思うのですが、副代表幹事にもなって頂き大変恐縮しております。京都市ベンチャービジネスクラブを盛り上げていくのは勿論のこと、何か京都を盛り上げるためにできないか、そして私の後に起業を考える若者や学生を支援できないかと考えております。

現在、行っている事業は「京都限定

の求人情報サイトの運営事業」と「若手社員の採用および能力開発事業」です。そして8月からは新規事業として、これまで培ってきた人材採用のコンサルティングノウハウを活かした「採用ホームページ特化型WEB制作事業」を始めていきます。優秀な人材が多く集まり、より多くの応募につながるようなWEBサイトを作れば、高い費用をかけて求人広告を出稿しなくてもよくなるはずで。

今後事業の拡大をはかると同時に、できれば多くの先輩社長のような人間になれればと思っております。また企業理念「情熱ある若者を社会に送り出す」のとおり、多くの若者に情熱を与え、社会との橋渡しができるように取り組みたいと思っております。今後ともご指導のほど宜しくお願いいたします。

KVBC REPORT

7月例会

京都ものづくり企業縁むすびプロジェクトの説明

京都市産業振興課 梶原課長補佐



京都市では、平成17年度から、市内ものづくり中小企業の皆さんを対象に、企業の維持・発展に重要な「取引先拡大」や、「技術・業務等の提携先拡大」を支援する「京都ものづくり企業縁むすびプロジェクト」を、京都市中小企業支援センターにおいて実施しています。

このプロジェクトは名称のとおり、企業と企業を結び付けるいわゆるマッチング事業、優れた技術力や熟練技術者を有しているものの、厳しい環境の中で新規取引先の獲得など営業にまでなかなか手が回らないという、中小企業の皆さんの声（平成15年度実施「ものづくり産業調査」）を踏まえ、今後5年間にわたり積極的に推進してい

きたいと考えています。

具体的には、京都市が委嘱した専門的知識や幅広い人脈を持つ企業OBが、企業と企業を結び付ける仲人役（縁むすびコーディネータ）となり、直接、企業を訪問し、新たな取引先や提携先企業等を紹介する「縁むすびコーディネータ・マッチング」（6月から既に実施）と、技術・製品の大手発注企業等と受注希望の市内中小企業との商談会「ビジネスマッチングOh!縁広場」（今年度は11月1日、2日、京都産業会館で開催予定）の2つのマッチング事業（一切費用負担無し）を実施します。更に、この2つのマッチング事業で商談や契約が成立した方には、その事業の展開に必要な資金を最大5,000万円まで原則無担保・年1.5%で融資する「きらめき企業支援融資（ものづ

くり企業縁むすび資金）」も用意しています。また、取引先・提携先拡大のご相談だけでなく、経営・金融相談や技術相談など様々なご要望もお聞きし、求めに応じて各種の支援策も総合的に紹介・提供していく予定です。

KVBC会員のものづくり企業の皆さんにおかれましても、ぜひ、本プロジェクトをご活用いただき、今後のビジネス展開に生かしていただきたいと思



パブリシティ（広報）を使った企業のイメージ戦略について



皆さんは日頃の営業活動の中で、「自分の会社ももっと有名だったら...」と感じたことはありませんか。自社にどれだけ素晴らしい技術があっても、そのことを一般社会に広く知らしめて、第三者の評価を受けなければ、それは自己満足に終わってしまいます。

企業広報には大きく分けて、新聞などの広告欄を買い取って自社宣伝を載せる「広告宣伝」と、ニュース性のある事柄を見出してマスコミに提供し、「記事」という形で一般に知らせる「広報」という2つの方法があります。日本の場合、新聞に記事扱いで掲載されると8割以上の方が信頼するといわれています。では、ニュース性のある

事柄とは、どのようなものでしょうか。それは自社の“強み”です。社内では当たり前だと思っていた技術、サービスでも、第三者から見ればすごい！と



経営アドバイザー 川端 伸一氏

感じるようなものがたくさんあるはずです。ぜひ、ベンチャー企業の広報戦略（パブリック・リレーション）をうまく活用して、事業の発展につなげていただきたいと思います。

川端伸一氏

昭和45年京都産業大学経営学部卒業後、京都信用金庫、オプティックス(株)などを経て、平成13年シーシーエス(株)常務取締役として株式上場に関わる業務を担当。平成17年4月AGプロジェクトを立ち上げ、企業の広報支援に取り組んでいる。

懇話会

勉強会と講演会の後、参加者の皆様と講演いただいた先生方にもご出席いただき、すき焼きを囲んだ懇話会を行いました。美味しい近江牛に舌鼓を打ちながら、楽しい交流が図れました。



8月例会

KVBC夏期研修会 & 納涼会が開催されました



去る8月23日、KVBC恒例の夏期研修が行われました。今回は、18名が参加。物流運用システム(ロジスティクス)の製造・開発で知られる(株)ダイフク滋賀事業所内のロジスティクス総合展示場「日に新た館」を訪問しました。

研修終了後は、近江牛を堪能しながらの懇親会が開催され、真夏のひとときを有意義に過ごしました。

物流戦略のヒントをつかむ最先端ロジスティクスシステム

(株)ダイフク(資本金80億円、売上高1,650億円、社員数約3700名)は1937年の創業以来、独創的な物流運用システムを数多く送り出してきた優良企業です。1965年には日本の物流サービス・マーケットの草分けとなる日本初の無人倉庫システム“ラックビルシステム”を開発し、大きな注目を集めました。現在、グローバル戦略として、アメリカやアジア、ヨーロッパなど世界13カ国に生産・販売拠点を設けているほか、さまざまな分野での技術提携やM&Aに取り組むなど、企業が勝ち残っていくために必要な物流

ソリューション(サクセフル・ロジスティクス)を提供し続けています。

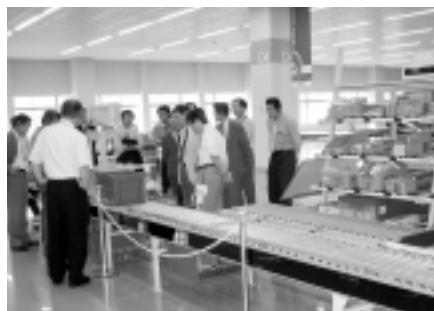
今回、KVBCメンバーが訪問した「日に新た館」は、70年以上の歴史を誇るダイフクの技術とノウハウを結集したロジスティクスの総合展示場です。“日に新た”とは、中国の故事で「今日の我は昨日の我に非ず、明日の我は今日の我に留まるべからず…」からとったもの。物流システムやマテリアルハンドリング、コンポーネントなど、約250種類400点余りの最新アイテムが揃っています。

館内1階は、大規模保管設備と周辺設備、無人搬送台車や垂直搬送設備を展示するコーナー。自動車組み立てシステムの実物ラインによるデモンストラーションが行われ、普段目にするのでできない大型製品の生産システム



を理解することができました。2階は、取り扱いアイテムをハンドリングし、仕分けするピッキングシステムを展示。品物の種類やサイズに応じて、ラックやパレット、カートなどさまざまな物流機器が揃い、実物を使って性能を比較することが可能です。また、3階はコンピュータや計測器、センサー、モーターなど各種コンポーネントを製造開発しているトップメーカーの協力を得て、ロジスティクス関連の総合展示を行っています。

専任スタッフによる親しみやすく分かりやすい説明、実際に見て、触れて、体験できる各種ロジスティクスシステムを“実感”し、KVBCメンバーが今後、新たな物流戦略を考えていく上で大きなヒントを得られたようです。



コンパニオンの解説を熱心に聞く



納涼会

日に新た館の見学後、近江八幡市に移動し、創業130年の近江牛の老舗「毛利志満」にて納涼会を開催しました。今秋10月に開催される「KVBC20周年記念事業」に向け、また今後のKVBC活動内容についての意見交換も行われました。



KVBC会員企業を訪ねて、ベンチャー企業ならではのユニークな発想や情熱、事業展望など、普段聞けない本音をお伺いするコーナー。今後もさまざまな会員企業を紹介します。

エクセレンス 株式会社

vol.3

ずばり、エクセレンスさんの“ウリ”をお聞かせください。

徳増 JAVAを使用したWEBサービスシステムや、バンキング・システムなどの設計開発に取り組んでいます。経営理念の一つとして「豊かで住みよい社会の実現に貢献する」を掲げているように、これまで社会有用性の高いシステムを数多く提供してきました。例えば、都市ガス供給網の末端にある関西地区の供給設備すべてを、24時間体制で監視する総合供給監視システムや、1時間にペットボトル約6000ケースの入出庫が可能な自動倉庫システムなど、私たちのユニークな発想と技術はお客様から高い評価をいただいています。

人材育成にも積極的に取り組んでいるとお聞きしましたが。

徳増 技術者の平均年齢が27歳と若いのが特徴の一つです。成果の追求はシビアですが、風通しがよく、社員一人ひとりが自分の能力を発揮できる社内環境が自慢です。人材育成にも積極的に取り組んでおり、新人や他言語技術者にC++研修を実施しているほか、カーナビゲーションや半導体製造装置などを研究開発するプロジェクトチームに社員を派遣するなど、個々の開発ノウハウや技術力のスキルアップを目指しています。

KVBCのメンバーの皆さんにひと言どうぞ。

徳増 KVBCへは平成16年8月に入会させていただき、早1年が過ぎようとしています。これまで、さまざまなイベントに参加させていただき、たくさんの同業・異業種の皆さんと知り合うことができました。特に、人材ネットワーク・プロジェクトの活動は、知名度のない当社の採用活動にとって、非常に有益でありがたいものです。これからも、常に企業の成長・発展を心がけ、京都の地域経済・雇用の発展と安定に一所懸命に貢献していきたいと考えています。



会社概要

会社名 エクセレンス(株)
 代表者名 徳増 篤律
 住 所 京都市中京区蛸薬師通烏丸西入橋弁慶町228
 AOビル2F
 T E L 075-256-7872
 F A X 075-256-9052
 U R L <http://web.kyoto-inet.or.jp/people/excel/>
 業務内容 ビジネス系システム受託開発、
 IT専門技術者の派遣など

株式会社 シェッジ

vol.4

シェッジさんはどのような会社ですか？ その特徴や魅力を教えてください。

岩元 社名のシェッジ(Cedge)というのは、“Cutting Edge(最先端)”からの造語です。ここに私たちの経営理念のすべてが集約されています。デジタル情報社会におけるベンチャー企業にとって、組織力や資金力よりも、個人の能力が優先されるべきではないでしょうか。「山椒は小粒でもピリッと辛い」。シェッジはそんな会社だと自負しています。少数精鋭...、その言葉が意味するところは個々の社員の実力です。私たちの力の源は、失敗を恐れず、各社員に最大限の権限と責任を与えることだと考えています。

最近、力を注いでいる技術開発やビジネスモデルはどのようなものですか？

岩元 現在は、サーバーサイドJAVAを使った業務系アプリケーションの開発と、画像圧縮事業をメインに行っています。今後、パッケージソフトウェアの開発、組み込み系、制御系のシステム開発なども積極的に展開したいと考えています。異業種ですが、私たちは東京でカフェの経営も行っており、その経験を生かして「小規模カフェ向け売上在庫管理システム」を開発し、近々パッケージ販売を予定してい

ます。

今後の抱負や目標、これからKVBCで挑戦したいことなどがあればどうぞ。

岩元 京都で「 」と言えればシェッジ!と呼ばれるようになりたいですね。私が京都にオフィスを設立したのはそんな理由もあるんです。まだまだ知名度も低く、一人ひとりの社員が成長過程にありますが、いつかはぜひそんな会社になって、日本で、いや世界で、「のことならシェッジへ」と言われるような会社を目指したいと思います。その が何かを見つけるために、KVBCの活動を通じて同業、異業種問わず交流を広げることができれば幸いです。どうぞよろしくお願いします。



取締役副社長 岩元氏

会社概要

会社名 (株)シェッジ
 代表者名 坂本 仁
 住 所 京都市中京区蛸薬師通烏丸東入一蓮社町300
 パームビル3階
 T E L 075-257-4333
 F A X 075-257-4334
 U R L <http://www.cedge.co.jp/>
 業務内容 トータルwebソリューション、システム開発、
 ITコンサルティング業務など

KVBC合同の学内企業説明会を開催（於：京都コンピュータ学院）

去る7月13日、京都コンピュータ学院（京都駅前校）において、KVBC会員6社（エクセレンス株式会社、けいしんシステムリサーチ株式会社、株式会社スリーエース、株式会社ゼロワン、日本コンピュータファシリティ株式会社、株式会社ユニシス）合同による学内企業説明会が開催されました。注目度の高い企業が出展するとあって、数多くの学生が参加、会場は大いに盛り上がりました。第 部の全体会では、各社の代表者が『ぜひ採用したい人物像』についてそれぞれスピーチ。「きちんと挨拶できる人」「元気がよくて、周囲を引っ張ってくれる人」など、普段なかなか聞けない率直な意見に触れることができました。第 部は、業界の動向や参加企業の事業内容・求人内容などについて、ブース形式での個別対応が行われました。いずれのブースでも熱心な質疑応答が繰り広げられ、皆さんの積極的な姿勢が印象的でした。参加学生からは、「企業が望む人材が理解できた」「今後も続けてほしい」「興味のある企業が見つかった」などの意見が寄せられ、今後の就職活動に向けて大いに参考になったようです。



ものづくり研究会

去る、7月21日に、ものづくり研究会第119回定例会にて、三重県の「伊賀の里モクモク手づくりファーム」で農業ビジネスの講演と直営農場見学を行いました。

現地では、地ビール工房での地ビールの試飲を楽しみ、また、新製品開発に頭を悩ませている話などをお聞きし、昼食はPaPaビアレストランのバイキングを楽しみました。食事の後、場所を会議室に移動し、吉田専務理事様から「モクモク事業システム」の説明を受けました。



全国には農業公園が約300カ所あり、うち270カ所は赤字の状態だそうです。その中で黒字経営されている「モクモクファーム」に全国から視察団が来られるとのこと。黒字経営されているノウハウもお伺いでき、大変有意義な定例会となりました。

STEP UP KVBC

The 20th anniversary

入場無料

(交流懇親会は有料)

開催日

2005年10月7日(金)

13時30分～19時30分(受付13時～)

場所

ホテル日航プリンセス京都

(ローズの間)

〒600-8096 京都市下京区烏丸高辻東入ル

1 式典 13時30分～14時

2 パネルディスカッション 14時～15時

テーマ: 「KVBC20年を通して語るベンチャービジネスの精神」

京都のベンチャービジネス界をリードしてこられた歴代KVBCの代表幹事が一堂に会し、今後の動向を探り、夢を語ります。

パネリスト	KVBC歴代代表幹事 辻理氏(サムコ(株)社長) 西河勝男氏((株)暁電機会長) 向園好信氏(サツマ通信工業(株)社長) 藤間治清氏((株)ユニシス会長)
コーディネーター	副代表幹事 田中峰子氏((株)富田屋社長)

3 アワード 5時～17時

「第2回京都ドリーム大賞」決定!

20周年記念事業の一つとして募集していた「第2回京都ドリーム大賞」を審査・発表します。

最優秀賞(京都市長賞)	賞金30万円+副賞
優秀賞(京都商工会議所会頭賞)	賞金5万円+副賞
奨励賞(KVBC代表幹事賞)	賞金5万円+副賞

記念講演 高野 研氏

「夢」を勝ち取る!～起業から上場へ～

(株)スリープロ社長

10年前「第1回ドリーム大賞奨励賞」を受賞され、1996年神戸で創業。
2003年株式公開を果された。本社:東京都新宿区

4 交流懇親会 17時30分～19時30分

主催:京都市ベンチャービジネスクラブ 共催:京都市 特別後援:京都商工会議所

後援:(財)京都高度技術研究所、(財)京都市中小企業支援センター、(財)京都産業21、(社)京都経済同友会、(社)京都工業会、(社)京都大学コンソーシアム京都、(社)発明協会京都支部、京都リサーチパーク(株)、(株)京都新聞社、(株)日本経済新聞社、(株)京都放送、(株)京都銀行、京都中央信用金庫、京都信用金庫

お問い合わせ:京都市ベンチャービジネスクラブ事務局(京都市産業観光局商工部産業振興課内)

電話:075-222-3324 FAX:075-222-3331 E-mail:sanshin@city.kyoto.jp

お申し込み:FAX 075-222-3331

Information

活動報告&予定

7月13日(水) 16:30～18:00「京都コンピュータ学院」 人材ネットワーク 「就職説明会」	8月23日(火) 13:00～20:30「滋賀方面」 8月例会「夏期研修及び納涼会」
7月21日(木) 終日「伊賀の里モクモク手作りファーム」 ものづくり研究会 第119回研究例会	9月 8日(木) 18:00～20:00「京都タワーホテル」 9月例会「京都ドリーム大賞審査会」
7月28日(木) 18:00～20:30「京都市保養所きよみず」 7月例会「縁むすびプロジェクト勉強会等」	9月22日(木) 18:00～20:00「京都タワーホテル」 ものづくり研究会 第121回研究例会
8月 9日(火) 17:30～21:00「しょうざん」 ものづくり研究会 第120回研究例会	